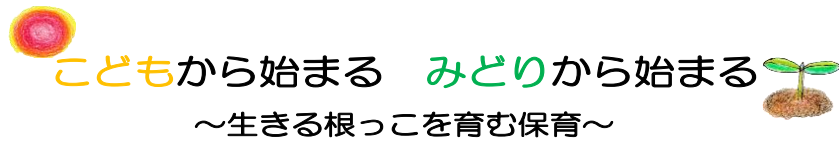


幼保連携型認定こども園宮崎学園短期大学附属清武みどり幼稚園



「まこと先生だより 第6号」

1 「まこと先生と語ろう会」のご報告

27日と28日の2日間にわたり「まこと先生と語ろう会」を実施しました。27日も28日もそれぞれ3名の保護者に参加していただきました。園からは園長（まこと先生）副園長（しょうこ先生）の2名が参加しました。会の目的は、今年度からスタートした「21世紀型保育」の説明と信頼され魅力ある園づくりのために保護者の皆様からご意見等をいただくことにあります。

事前にお渡しした参加希望書のご意見欄とご質問欄には、「連絡帳廃止に伴う教員とのコミュニケーション不足を心配されるご意見」「運動遊びの増加に関するご要望」などがありました。特に、連絡帳を廃止したことでお子様の園での生活状況が把握しづらくなったというご意見がありました。この件につきましては、おうちえんやメール・電話・送迎時の対話等を活用してお子様の園での生活状況を保護者に伝えるなど連絡帳に替わる方法を検討しております。

お忙しい中にご参加いただきました保護者の皆様には、上記の他にも信頼され魅力ある園づくりの方向性等につきまして、大変貴重なご意見を伺うことができました。今後の園経営に活かしてまいります。ありがとうございました。

2 教育実習開始

宮崎学園短期大学5名と国際大学1名の学生による教育実習が、5月30日より開始されました。宮短大は3週間、国際大は2週間の実習です。両大学とも事前に腸内細菌検査とPCR検査を受けており、6名とも両検査の「陰性」を確認しました。園児のコロナ感染を防ぐために、実習中は園と自宅等の往復・アルバイト禁止・週末の土日は自宅待機という制限した実習となります。6名とも以上児（3歳以上）のクラスに入り、明るく元気に実習が開始されました。

<まこと先生と語ろう会の様子>

<笑顔が素敵な宮短大と国際大の実習生>

